

南山大学広報誌

# NANZAN

## BULLETIN

vol.197  
2016. 6.30

特集  
名古屋キャンパス  
第Ⅱ期新築工事の  
進捗状況



NANZAN  
UNIVERSITY



NEW!

# 名古屋キャンパス 第II期新築工事の 進捗状況

～学生生活の充実に向けて～

名古屋キャンパスでは、2017年度に向けて、新たに食堂棟と研究・教室棟の建設を進めています。この計画では、豊かな緑の中で学生が集い学ぶキャンパスの風景を継承し、快適な教育・研究の環境づくりを目指しています。  
今回は、外から見ることのできない工事現場の中の様子を紹介します。

(写真はいずれも2016年4月末撮影)



2階の内装。ラーニング・commonsを  
整備し、キャリア支援室を  
第2研究室棟から移転する予定。



自然環境に配慮した工事現場。



1階の内装。大教室や学生用の  
ロッカーを整備予定。



メインストリートから見た  
新研究・教室棟。  
5階の床まで工事が進められている。

## 学生の活気にあふれる研究・教室棟

メインストリートに面した低層階に大教室やラーニング・commonsなど共用部を配置し、多くの学生が利用しやすい環境を整備します。南山大学の校舎で特徴的な赤土色の色彩やコンクリートルーバーを踏襲しつつ、ガラス面を多くすることで学生の様々な活動が垣間見えるデザインとなっています。

## 新研究・教室棟

地上7階・地下1階

〔テニスコート2面・  
ごみ置場棟整備を含む〕

〈完成イメージ〉



2017年4月  
利用開始



2機のタワークレーンにより効率的に工事が進められている。

## 新食堂棟

地上2階

〔アプローチロード、西門守衛所、  
駐輪場、教職員用駐車場、  
テニスコート1面・西門歩道整備  
を含む〕

〈完成イメージ〉



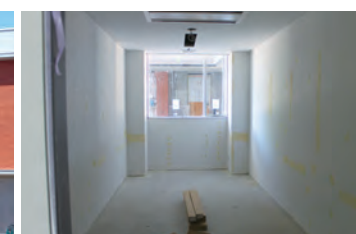
2016年9月  
利用開始



(写真はいずれも2016年4月末撮影)



西側からの外観。  
赤土色のレンガを使用している。



1階クラブハウスの内装。  
窓ガラスが大きく、明るい室内。



メインストリートから  
茶室の脇を抜けると、  
食堂へのアプローチへつながる。



2階食堂の内装。  
約350席を配置予定。

# One Campus すべての教員も、ひとつに。 Many Skills

2017年 キャンパス統合

## 学生が集まる 心地よい食堂棟

1階には14室のクラブハウスを配置し、正面玄関とつながるピロティは、多くの学生同士の課外活動での交流を促します。  
2階の食堂は、大きな開口部から見える緑豊かな風景と、トップライトから木漏れ日のような光を取り込み、自然環境と一つになった心地よい空間を創出します。

新食堂棟の名称が  
「リアン」に  
決定しました!

学内公募により教職員および学生から246件の応募があり、選考の結果、「リアン」が採用されました。  
「リアン」は、フランス語で「縁、絆、つながり」を意味し、多くの人が新食堂棟で繋がりがあい、絆を深めていけるように、との想いが込められています。  
新しい憩いの場として親しまれる食堂棟になることを期待しています。  
完成を楽しみにしていきましょう!



## 私の研究



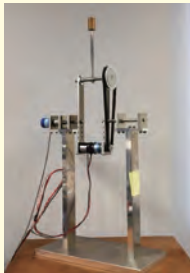
坂本 登 (さかもと のぼる)  
理工学部 機械電子制御工学科 教授

専門分野は、制御工学、制御理論、航空宇宙システム。  
研究テーマは、非線形制御理論とその応用。  
主な担当科目は、線形代数学II、数学演習B、機械電子制御工  
学特別講義など。

付加価値があります。このような、動く人工物に機能と知能を与えるのがシステム制御理論であり、その基礎は、数学や物理などの理学にあります。

特に私が研究しているのは、非線形制御理論という、より高速かつ高精度に、そしてより効率的にものを動かすための研究を行っています。大きく動く物体は線形性という便利な性質を失い、速く回転する物体にはコリオリ力のような不思議な非線形力が生じます。さらに、ものを動かすために使える力とエネルギーには限界があり、限界の範囲内で最大の性能を引き出すことが望まれています。研究室では、新しい理論や計算方法の開発とともに、これらを模擬する装置によって理論の検証などを行っています。ここにお見せしている写真は、アクロロボットという体操運動を模擬した装置とVTOL模型飛行機です。

いずれも非線形性や不確定性の高い、チャレンジングな内容をもっています。



アクロロボット

## 最適にもものを動かす —より高速に、より効率的に

私はシステム制御理論という工学の一分野を研究しております。しかし、一般の人にはよく、「実際何をやっているのですか?」と聞かれます。飛行機や人工衛星、車のエンジンやトランスミッション、ロボットやドローン…などと言うとますますわからなくなってしまいます。普通は、飛行機は飛行機屋が、車は車屋が作るものと思われていますが、これら「動くもの」には共通の原理があり、それを理論化し研究するのがシステム制御理論であり、工学の様々な分野をつなぐ横糸のような役割をしています。

車や航空機であってもどんガラ自体はかなり安価に作ることは可能で、実は、運動を司る頭脳や目に当たる部分、すなわち電子機器とその中のプログラムに高い



VTOL模型飛行機

## 私のクラス



小原 将照 (おはら まさてる)  
法学部 法律学科 教授

専攻分野は、民事手続法(民事訴訟法、民事執行法、破産法などの総称)。  
研究テーマは、倒産法制における各種債権の取扱い。  
担当科目は、裁判法、倒産法、ベーシック演習、ミドル演習など。

## 民事手続法と アクティブ・ラーニング

民事訴訟法という科目は、かつて(今でも?)「眠素」と法学部生から揶揄されたように、聞いていておもしろくなく、眠ってしまう科目という印象でした。ですが、今日、民事手続法と総称されるように、現代社会では、重要度の高い法律科目です。

そのような民事手続法の重要性を学生に知ってもらいたいこともあって、10年ほど前より、ゼミでは、アクティブ・ラーニングの一環として、ロールプレイ方式を取り入れました。例えば、具体的な民事紛争事案を設定し、争う両当事者の代理人役をゼミ生(各3名程度)に担当させます。その上で、両者に異なる資料を渡し

て、和解のための話し合いをさせます。和解が成立することもあれば不成立の場合もあり、終了後には、自然と両当事者が集まって、和解案や交渉プロセスについて検討がなされたりしています。

さて、このようなゼミの取り組みを、大講義で実践できないか、というのが、近年の私の関心事の1つでした。その機会は、昨年より法学部の1年生専門科目として設置された「裁判法」の担当となったことで訪れました。無論、300名の学生が相手ですから、ゼミのやり方とはまったく異なる方法を探らざるを得ません。この講義では、前半に裁判に関する法律の講義を、後半に前半の講義と関係するテーマについてディスカッションを行っています。賛否および成否は分かれるでしょうが、担当教員としては、大教室で発言する学生に頼もしさと成長可能性を感じています。



「裁判法」の授業風景



## INTERNATIONAL FRIENDSHIP



## メキシコでの交換留学

外国語学部 スペイン・ラテンアメリカ学科4年 高島 亜希子  
留学先: Popular Autonomous University of the State Puebla  
(メキシコ合衆国)  
留学種別: ISEP交換留学  
留学期間: 2015年8月10日~2016年5月20日

私の通うUPAEP大学は、メキシコシティから東南に車で2時間ほどのところに位置するプエブラ州にあります。プエブラ歴史地区は街全体が世界遺産で、タラベラという陶器が有名です。大学には文系・理系、芸術、調理などの様々な学部があり、日々の授業では、医学や栄養学、エンジニア、建築など、今まで関わったことのない学部の学生と一緒に授業を受けていました。また、アメリカ合衆国やドイツ、韓国、中国などから100人以上の留学生が集まります

が、その中でも日本人は私一人でしたので、自分の行動、発言が「日本人」として捉えられるという責任を感じていました。このような約10ヶ月の留学生活の中で、日本にいるときには気づけなかった、メキシコの良いところや悪いところを学び、逆に日本の他の国にはない特殊なところや強みなどにも、たくさん気づきました。

私は、南山大学で社会言語学のゼミに所属していますので、言語について留学を通して気づいたことを少し書きたいと思います。プエブラにはVolkswagenの工場があるので、周りの学生の多くは英語の次にドイツ語を勉強しています。他にも、中国語を話せる人もいて、手続きなどをする際、私を中国人だと思って中国語で話しかけてくださる事務員の方もいました。しかし、日本語に関しては、アニメやマンガに興味があり勉強している学生が数人いるくらいです。「日本語って、アルファベットのように26文字で構成されているの?」と質問されたときには、日本語があまり認知されていないことを改めて感じました。確かに、日本語は日本でしか話されていませんし、ビジネスなどに関しては有効的な言語とは言えないかもしれません。

その中でも、ひとつ嬉しい出来事がありました。ある日、タクシーに乗っていたとき、運転手さんにどの国から来たか聞かれました。日本からです、と答えると、その運転手さんはとても興味深いことを言いました。「中学生の息子がいて、英語を勉強している。でも、私は彼に英語の次に日本語を勉強させようと思っている。」私が「でも、私のメキシコ人の友達みんなドイツ語を勉強しています。それに、日本語は日本でしか使われませんし…」と言うと、運転手さんはとて

も嬉しいことを言ってくれました。「私は、日本はとても礼儀正しく、きっちりとした国だと知っている。そういう尊敬できる国の言語を勉強することは大切なことだ。」確かに、国際的なビジネスの場面で日本語を使うことはほとんどないと思います。通訳を頼むか、英語で交渉するでしょう。しかし、その国の良いところを学ぶために、その国の言語を学ぶという考え方に心打たれました。

日本語のメキシコのニュースというのは、麻薬や汚職、殺人などメキシコのあまりきれいな部分だけを切り取ったものが多いです。どれも事実ではありますが、そういった情報が目に入りやすいため、両親や友人から留学を反対されたこともありました。ですが、ひとたび言語をスペイン語に変えて情報を集めるだけで、日本語では知ることのできなかった素敵な情報が手に入ります。もちろん、もっとも暗い情報も知りましたが…。しかし、メキシコは、とても素敵な国でした。それを国内で最も話されているスペイン語を通して学ぶことができたことを幸せに感じています。たくさんの人に支えられて学んだ多くのことを、自分の研究だけでなく、南山大学、日本に返していけるよう、引き続き熱心に励みたいと思います。



留学生オリエンテーションでのプエブラ観光

## キャリア支援室 プログラム紹介

### キャリアサポートプログラム

#### 学部・学科別学び方講座(1年次生対象)

4月から6月にかけて、新入生対象の「学部・学科別学び方講座」を実施しました。各学科の教員から大学での授業の進め方や卒業後の進路などの説明をうけ、学生が自らの大学生活での具体的な目標や課題設定を行うためのプログラムです。上級生からのアドバイスを含む学科もあり、学生は熱心に耳を傾けていました。

#### 希望進路別ガイダンス

【就職(民間)、就職(公務)、進学(文系)、進学(理系)】

4月に、低年次生が希望進路実現に向けて今から準備できることを考えるための講座を実施しました。4回に分けて行われた「希望進路別ガイダンス」では、学内外の講師を招き、南山生の進路実績なども踏まえながら、今後の進路を考えるうえで有益な情報を提供しました。低年次生を中心に多くの学生が参加し、希望の進路を実現するための大学生活の過ごし方を考えました。

#### インターンシップサポート

【説明会、事例紹介、自己理解・業界研究、ビジネスマナー】

5月から6月にかけ、自己啓発型インターンシップに参加する前に必要な情報を提供しました。参加学生はインターンシップの意義や参加方法について理解を深めたほか、インターンシップ先での実習時や社会に出ても役立つビジネスマナー等を実践によって身につけました。

キャリア支援室では毎年様々なプログラムを実施しています。キャリアサポートプログラムは、特に低年次生の参加を推奨していますが、全ての学年の方が参加可能です。また、3年次生と短期大学部1年次生向けには、夏以降に就職支援プログラムを実施します。学生の皆さんは、積極的にご参加ください。



※秋学期にも希望進路別ガイダンス(エアライン、マスコミ)、テーマ別ワークショップなど多彩なプログラムを予定しています。

#### 卒業生に聞いてみよう!

6月に各界で活躍する卒業生をお招きし、社会人としてのやりがいや生きがい、学生時代の体験等を伺いました。参加学生は学生生活の過ごし方、これからの進路について考えを深めました。

### 就職支援プログラム(開催予定)

就職ガイダンス・就職講座[文系]

(主に学部3年次生・修士1年次生対象)

| プログラム名           | 名古屋キャンパス  | 瀬戸キャンパス   |
|------------------|-----------|-----------|
| 第2回就職ガイダンス       | 9月28日(水)  | 9月28日(水)  |
| 職務適性テスト          | 9月28日(水)  | 9月28日(水)  |
| 就職講座1[筆記試験対策]    | 10月5日(水)  | 10月12日(水) |
| 就職講座2[自己理解・自己PR] | 10月12日(水) | 10月19日(水) |
| 就職講座3[業界・職種研究]   | 10月19日(水) | 10月26日(水) |
| 就職講座4[企業研究]      | 10月26日(水) | 11月9日(水)  |

就職ガイダンス・就職講座[理系]

(主に学部3年次生・修士1年次生対象)

| プログラム名           | 名古屋キャンパス  |
|------------------|-----------|
| 第2回就職ガイダンス       | 9月28日(水)  |
| 就職講座1[筆記試験対策]    | 10月12日(水) |
| 就職講座2[自己分析・自己PR] | 10月19日(水) |
| 就職講座3[業界・企業研究]   | 10月26日(水) |

キャリア教育セミナー(短期大学部1年次生対象)

| プログラム名                     | 名古屋キャンパス  |
|----------------------------|-----------|
| キャリア教育セミナー②【就職活動支援について】    | 9月28日(水)  |
| 職務適性テスト                    | 9月28日(水)  |
| キャリア教育セミナー③【実践!就職活動の進め方】   | 10月5日(水)  |
| キャリア教育セミナー④【業界研究・企業研究の進め方】 | 10月19日(水) |

※就職支援プログラムは11月以降も開催予定です。11月以降の予定につきましては、南山大学キャリア支援室のWebページ等でご確認ください。



<http://office.nanzan-u.ac.jp/CAREER/>

## 活躍する南山大生

### 本学大学院ソフトウェア工学専攻の学生2名が 情報処理学会第78回全国大会で学生奨励賞受賞

2016年3月10日から12日に慶応義塾大学で開催された情報処理学会第78回全国大会で、本学大学院理工学研究科ソフトウェア工学専攻博士前期(修士)課程に在籍していた藤本玲子さん、内海太祐さんが、それぞれ、学生奨励賞を受賞しました。

情報処理学会は、情報処理分野におけるわが国最大の学会です。学生奨励賞は、学生を対象とする学生セッションで最も優れた研究発表に対して授与されます。

藤本玲子さんは「データ駆動要求工学の提案とステークホルダ分析への適用評価」と題して発表しました。本研究は、最近注目されているビッグデータ解析などの技術を発展させて、情報システムに関与するステークホルダを開発データからコンピュータを用いて分析する新しい方法を提案したものです。提案方法を政府の公共サービス開発に関するデータへ適用し、提案方法が有効であることを示しました。本研究は、産学官が連携した成果でもあります。

内海太祐さんは「複数コンテキストドメインにまたがるLinked Dataを用いたコンテキストモデル構築方法の提案と評価」と題して発表しました。本研究は、スマートフォンなどで、場所などに応じて適切な情報を提供するための技術を提案しています。例えば、今いる場所の天気、観光、イベントなどの異なる情報源からのデータを組み合わせる方法を提案したものです。名古屋市内における情報提供を例として、提案方法が有効であることを示しました。



表彰額をもつ藤本さん



表彰額を授与される内海さん

## 南山のDNA

### NANZANスピリット



伊藤 誠英  
法学部法律学科  
1997年度卒業

2004年に起業し、現在も代表取締役として毎日奮闘しています。設立から数年は、お金も人もなく、毎日の帰宅が深夜2時過ぎ。当時のスタッフには感謝という言葉以外見当たりません。今でいう所の、超ブラック企業でしたね(笑)。現在は会社も軌道に乗り、業績も安定し、有名就活サイトのPVランキングの【冠婚葬祭部門】においても、全国で20位以内に必ず入るようになりました。

大学2年生まで硬式野球部に所属していましたが、子供の頃から野球ばかりだったので、大学では違うことをしようと退部。そこからは休みのたびに、一人で海外へ行き50カ国以上バックパッカーをしていました。今と違い、インターネットなどで簡単に現地の情報を得ることもできない時代。お金を取られたり、刃物で追いかけられたりもしましたが、不安を感じるよりも、まずはなんでも飛び込んで挑戦してみることで、かたがえのない経験を積むことができたと思います。

学生時代の経験は、今の会社経営の礎となっています。「失敗は成功のジャンプ台に」という座右の銘の元、前例のない事にも会社一丸となり楽しんで取り組

#### Profile

卒業後、東京でホテルマンに。約2年の勤務後、ITバブルを走りながら、結婚式場、学校経営にも携わる。自分にはアナログな仕事があったことを悟り、2004年に起業、(株)ブライド・トゥー・ビーを設立。

み、従業員全員に会社を通じて多くの経験を積んでほしいと思っています。

また、私自身が南山学園時代の恩師とそうであったように、経営者-従業員という関係も非常に風通しが良く、一人一人が社内で気になったことを私に伝え、すぐに改善に取り組むことで、従業員満足度98%の企業に成長することができました。

私は中学から10年間南山学園で育ちました。この10年間は長いようであつという間でした。今、会社を設立して10年。同じように月日の早さを感じています。今後は会社をより魅力的にし、近い将来必ず、【マイケルポーター賞】や【日本サービス大賞】などの賞を頂きたいと思っています。業界人から憧れられる会社を、メンバーが誇れる会社を、そして社会から成長を望まれる会社にすることが私の決意です。人間の尊厳のために、顔晴ります。



社内行事の街頭清掃を終えて



2016.3.12

## 南山エクステンション・カレッジ 公開講演会

3月12日に、南山エクステンション・カレッジ公開講演会を名古屋キャンパスフラッテンホールで行いました。講演会にはプロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎氏が演台に立たれ、「生きがい～夢諦めず、夢高く、夢いつか頂きへ 80歳のエベレスト挑戦～」と題して講演されました。

三浦氏は2013年5月、3度目の世界最高峰エベレスト山登頂に成功され、世界最老年齢(80歳)での登頂記録を樹立されました。その時の体験談や三浦氏の挑戦の原動力である、飽くなき「好奇心」と夢を追い続ける心について体験を交えて語られました。

三浦氏の貴重な体験談は、参加した約350名の聴衆を魅了していました。



2016.3.18

## 上智-南山ラテンアメリカプログラム キックオフシンポジウムが開催

3月18日上智大学2号館で「上智-南山ラテンアメリカプログラム キックオフシンポジウム」が開催されました。このイベントは上智大学、上智大学短期大学部と共に申請した文部科学省「大学の世界展開力強化事業」のキックオフシンポジウムとして「実りある日本=ラテンアメリカ学生交換推進プログラムをめざして」をテーマに開催され、多くの方が来場されました。

シンポジウムには中南米の協定大学の教授が講演者またはパネリストとして参加し、日本とラテンアメリカの交流の意義と将来について議論され、また、プログラムの一環である「ベルスタディツアー」に参加し、帰国したばかりの学生からも報告がありました。

これからプログラムに参加する多くの学生たちが日本とラテンアメリカとの懸け橋になって活躍してくれることを期待します。



2016.3.20

## 2015年度卒業式典

3月20日に、名古屋キャンパス体育館で2015年度卒業式典を行い、2,294名(学部生2,178名、大学院生116名)の卒業生を社会へ送り出しました。

ミカエル・カルマノ学長は告辞において、卒業生に向けた最終講義として、学位記にある「所定の課程を修めた」という言葉をテーマに話しました。南山大学で

勉強した時間を振り返り、何を得て卒業するのかを再確認してほしいと話し、「学科所定の課程を修めて終わるのでなく、学んだことを活かして社会にどう貢献したいかという夢を持ち、それを皆さんの今後の活動に方向性を与える心構えとしてください。皆さんが在学中に身につけた知識とスキルを社会に還元する覚悟で、自分の責任を自覚し、現代社会が抱えるあらゆる問題に積極的に取り組む人となることを願っています」とメッセージを送りました。

また当日は、昨年引き続きインターネット(USTREAM)で式典の様相を中継いたしました。



2016.3.31-2016.4.4

## フレッシュマン祭

3月31日から4月2日、4日に名古屋キャンパスで、3月31日、4月2日、4日に瀬戸キャンパスで、フレッシュマン祭を開催しました。

これは、クラブやサークルを紹介する新入生歓迎のイベントで、名古屋キャンパスではグリーンエリア等に、瀬戸キャンパスではバスターミナルからC棟に続く通り等にブースを設け、自分たちのクラブを新入生に紹介していました。



2016.4.1

## 2016年度入学式

4月1日に、名古屋キャンパス体育館で2016年度入学式を挙行了しました。カトリックの厳肅な雰囲気の中、2,525名(学部生2,426名、大学院生99名)の入学者を迎えました。

ミカエル・カルマノ学長は告辞において、「カトリック大学である南山大学で勉強することはどういうことか」について、「人間の尊厳について適切な質問を問い続ける“Critical Thinking”(批判的思考)を目指して勉強することこそ、皆さんに期待していることであり、南山大学はそれを身につける練習場です。自分の考え、そして授業で教えてもらうことに疑問を持って取り組み、質問で応えなければ、南山で学んだことは自分の成長を支える力にはなりません。在学中は自分が納得するまで質問し続けてください」と語りました。

入学式の様子は、2015年度卒業式典と同様に、インターネット(USTREAM)で同時中継いたしました。



2016.4.13

## 経済学部主催 短期留学プログラムの 帰国報告会を実施

4月13日、名古屋キャンパスB21教室で、2015年度経済学部主催短期留学プログラムの帰国報告会を実施しました。

この短期留学プログラムは2015年度から始まったプログラムで、2016年2月17日から3月13日の間、オーストラリアのグリフィス大学で27名の学生が語学研修を行いました。そこで学んだこと、体験したことを3〜4名のグループで話し合い、グループごとに発表する形で報告会が行われました。

研修先やホームステイ先で学び、体験したことにより、向上心や積極性、問題解決力が養われた、という意見とともに、これを機会に長期留学を考えるようになったという意見も数多くありました。



2016.5.11

## 体育会入会式

5月11日に、体育会入会式を名古屋キャンパスG30教室で行いました。これは、各クラブに入部した新入生のために行うイベントです。南山大学体育会の一員であることを自覚し、心技体に磨きをかけようとするべく、学長、学生部長、体育会OB会会長や体育会執行委員長など多くの方から激励の言葉がありました。



2016.5.16-2016.5.27

## 文化会フェスティバル

5月16日から27日まで、名古屋キャンパスで文化会フェスティバル「BUN BUN FESTA 2016」を開催しました。これは、文化会所属のクラブが日頃の活動を紹介するイベントで、名古屋キャンパスの昼休みの時間帯に様々なクラブが登場しました。グリーンエリアでお茶会を開いたり、メインストリートでジャズの演奏を行ったりするなど、普段とは異なる場所での開催となり、多くの学生がイベントを楽しみました。



2016.3.31

台湾の国立中興大学の学長、工学部長、および工学部の学科長の方々が学長を表敬訪問され、その後、理工学部を見学されました。

南山大学と国立中興大学は、2013年3月から大学間相互協定を結んでおり、本学側では理工学部を中心に、大学院生の派遣や、豊田工業大学を交えた合同研究会の開催などを行っています。今回の訪問では、今後のさらなる交流の発展を目指して意見交換が行われました。



2016.4.26-2016.4.27

4月26日・27日に南山学園研修センターで、「ASPAC(アジア太平洋)神言会設立大学学長会議」が開催されました。

今回は本学が幹事校として、アジア各国の学長やローマ本部の代表者など、6カ国から9名の方々をお招きしました。会議では教育に携わる神言会会員の使命について活発な議論が交わされました。





2016.6.3-2016.6.5

## 第57回上南戦

6月3日から6月5日の3日間にわたり、第57回上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)本戦が本学で開催されました。各競技で熱戦が繰り広げられ、結果は南山17勝、上智14勝、引分け1と5年ぶりに本学の総合優勝となりました。今年も熱い感動を与えてくれた選手たちに拍手を送ります。



|              |                     |
|--------------|---------------------|
| サッカー         | 南山 1 - 1 上智         |
| 硬式野球         | 南山 9 - 4 上智         |
| 陸上競技         | 南山 1075 - 1275 上智   |
| バスケットボール(男子) | 南山 62 - 51 上智       |
| バスケットボール(女子) | 南山 47 - 43 上智       |
| ゴルフ          | 南山 1 - 5 上智         |
| アメリカンフットボール  | 南山 35 - 21 上智       |
| 洋弓(男子)       | 南山 3479 - 3583 上智   |
| 洋弓(女子)       | 南山 2202 - 2366 上智   |
| 弓道(男子)       | 南山 74 - 78 上智       |
| 弓道(女子)       | 南山 33 - 32 上智       |
| 硬式庭球(男子)     | 南山 8 - 1 上智         |
| 硬式庭球(女子)     | 南山 4 - 1 上智         |
| バレーボール(男子)   | 南山 3 - 0 上智         |
| バレーボール(女子)   | 南山 3 - 2 上智         |
| バドミントン(男子)   | 南山 2 - 3 上智         |
| バドミントン(女子)   | 南山 5 - 0 上智         |
| 剣道(男子)       | 南山 3 - 1 上智         |
| 剣道(女子)       | 南山 2 - 3 上智         |
| フェンシング       | 南山 0 - 3 上智         |
| 少林寺拳法・合気道    | オープン競技として実施         |
| 柔道           | 南山 6 - 1 上智         |
| 水泳           | 南山 250.5 - 264.5 上智 |
| 準硬式野球        | 南山 9 - 2 上智         |
| 軟式庭球(男子)     | 南山 5 - 0 上智         |
| 軟式庭球(女子)     | 南山 3 - 0 上智         |
| アイスホッケー      | 南山 1 - 3 上智         |
| ラクロス(男子)     | 南山 5 - 9 上智         |
| ラクロス(女子)     | 南山 10 - 4 上智        |
| ラグビー         | 南山 0 - 84 上智        |
| 卓球(男子)       | 南山 0 - 3 上智         |
| 卓球(女子)       | 南山 4 - 1 上智         |
| ハンドボール       | 南山 23 - 28 上智       |

## 上南戦 学生の声



第57回上南戦実行委員長  
ソフトボール部所属  
森岡 勇磨  
(人文学部心理人間学科3年)

今年で57回目の上南戦も無事終わることができ、半世紀以上続く上南戦の歴史の一部として今年の大会も刻まれました。学生を代表して、今大会に関わって頂きご支援くださった全ての方に心よりお礼を申し上げます。

今回の上南戦は、直近の総合成績が4連敗中という苦境が続くなか、ホームで行われるということもあり、勝利は至上命題であると言われた大会でした。そんな強いプレッシャーのなか、今大会は総合成績で勝ち数が上智大学を上回り、見事に勝利することができました。

この勝利の「奪取」成功は、南山大学が一つになった証であると思います。共に学ぶ者として大学に集い、共に汗や涙を流す者として部活動に励み、南山のプライドを背負う者として今回の上南戦を戦い抜いた姿は、本当に輝かしいものでした。

この勝利にいつまでも酔うことなく、もう一度日々の練習を積み重ねて強い南山を築き上げていきたいと思っています。

**総合優勝**

南山大学

総合成績 17勝14敗1分  
第1回大会からの通算成績  
南山17勝 上智35勝 引分け5



## News

### 惜しまれつつ 「南山歌舞伎」最終上演

南山大学・東海学園大学・中京大学コラボレーション歌舞伎として、「青砥稿花紅彩画-稲瀬川勢揃いの場-」(通称「白浪五人男」)を2016年2月28日に名古屋キャンパスG30教室で上演しました。「南山歌舞伎」は安田文吉名誉教授のゼミ生が2004年度に卒業研究として上演したことから始まり、その後10年以上上演されてきました。安田名誉教授が2014年に退職された後も、学生たちの強い熱意により、ゼミ生がけん引する「歌舞伎倶楽部」を中心に他大学の学生も交えて上演を続け、部員が卒業する今回が「南山歌舞伎」としての最後の舞台となりました。会場には多くの観客が来場し、名残を惜しみながらも一生懸命演じる学生たちには惜しみない拍手を送っていました。



### 「2017年学部改組とキャンパス統合説明会」を開催

2016年3月26日、名古屋キャンパスR棟1階フラッテンホールで、「2017年学部改組とキャンパス統合説明会」を開催しました。

2017年度に向けた取り組み、国際教養学部(設置構想中)や外国語学部改組の概要、入学試験などの説明会に加え、模擬授業や相談コーナーも実施し、400名を超える高校生・保護者の皆様にご来場いただきました。



### 本学理工学部坂本登教授が2016年計測自動制御学会 制御部門研究賞(木村賞)を受賞

本学理工学部機械電子制御工学科の坂本登教授が、2016年計測自動制御学会制御部門研究賞(木村賞)を受賞しました。本賞は、同学会制御部門が関与する科学技術および産業の分野において、創造的な研究を通して、世界的に顕著な業績を挙げ同学会の活動を含む制御界に大きな影響度を与えた論文の著者である学生・研究者・技術者個人に賞金とともに贈呈されるものです。

受賞対象となった論文は、

N. Sakamoto and A. J. van der Schaft, Analytical Approximation Methods for

the Stabilizing Solution of the Hamilton-Jacobi Equation, IEEE Transactions on Automatic Control, vol. 53, no. 10, pp. 2335-2350, 2008

であり、その内容は、数十年にわたり非線形制御におけるボトルネックとなっていたハミルトン・ヤコビ方程式に対し、新しい解法を提案し実用への道を拓くものです。

坂本登教授、受賞おめでとうございます!



受賞された坂本教授(左)

# Special Events Schedule

2016.7.16 - 2016.7.17

## オープンキャンパス

昨年は7,600人を超える方にご来場いただきました。今年は2017年に名古屋キャンパスへ移転する総合政策学部の説明も含め、全学部・全学科の企画を7月16日(土)・17日(日)に名古屋キャンパスで行います。2017年4月開設予定の国際教養学部(設置構想中)の説明・模擬授業も実施します。また、模擬授業、学科説明会、在学生・卒業生の特別企画など内容が充実しています。さらに、7月16日(土)には一般のみならずを対象とした公開講座を行います(予約不要)。ぜひご参加ください。



詳細は、大学公式Webページ「受験生の皆様」をご覧ください。



<http://www.nanzan-u.ac.jp/admission/index.html>

2016.7.31, 2016.8.4 - 2016.8.7

## 小・中学生向け講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」

南山大学の知的財産を地域に還元することを目的として小学生(4年生から6年生)・中学生を対象とし、以下の日程で体験型の9講座を開催します。参加費は無料です。



|          |                            |
|----------|----------------------------|
| 7月31日(日) | ● いろいろな国の文化を知ろう!           |
| 7月31日(日) | ◇ 世界では何が起きているか             |
| 8月4日(木)  | ● わくわくロボットランド(小5~6年生対象)    |
| 8月4日(木)  | ◇ ロボットの仕組みを知ろう             |
| 8月5日(金)  | ● 民事裁判を体験しよう               |
| 8月5日(金)  | ◇ 刑事裁判を体験しよう               |
| 8月5日(金)  | ● あなたの骨は丈夫? ~からだを動かして考えよう~ |
| 8月6日(土)  | ◇ 博物館は宝の山!                 |
| 8月7日(日)  | ● 博物館の不思議なモノを見てみよう!触ってみよう! |

申込締切は7月19日(火)です。Webページからお申し込みください。詳細は、大学公式Webページをご覧ください。



<http://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/koho/koenkai/index.html>

2016.9.24

## 父母の集い

9月24日(土)に、名古屋キャンパス・瀬戸キャンパスで開催します。学部生保証人の皆様に対し、本学における教育・研究をはじめ、留学や就職支援に関する取り組みについてご説明させていただきます機会となっております。

当日、希望される方は、指導教員との個別面談も実施しています。

※9月頃に別途、保証人様宛に案内文書をお送りします。



## Information

### 2015年度 学長表彰

卒業予定者のうち品行方正で、学業あるいは課外活動で特に優れた成績を修めた学生、または特に顕著な善行が在学中継続した学生32名に、その努力と栄誉を称え、学長から表彰盾を授与しました。

|            |             |
|------------|-------------|
| 【人文学部】 7名  | 【法学部】 3名    |
| 【外国語学部】 7名 | 【総合政策学部】 4名 |
| 【経済学部】 3名  | 【情報理工学部】 3名 |
| 【経営学部】 3名  | 【短期大学部】 2名  |

### 2016年度 学部長表彰

年度ごとに品行方正で学業に優れた成績を修めた学生127名に、その努力を称え学部長から表彰盾を授与しました。

|             |              |
|-------------|--------------|
| 【人文学部】 21名  | 【法学部】 15名    |
| 【外国語学部】 24名 | 【総合政策学部】 21名 |
| 【経済学部】 15名  | 【情報理工学部】 14名 |
| 【経営学部】 14名  | 【短期大学部】 3名   |

### 名誉教授称号授与

人文学部 森部一教授・グラバア俊子教授、法学部 岡田泉教授、総合政策学部 浜名優美教授、理工学部 木村美善教授に対し、その功績を称え2016年4月1日付で名誉教授の称号を授与しました。



(中央) 森部一教授



(中央) グラバア俊子教授



(中央) 岡田泉教授



(中央) 浜名優美教授



(中央) 木村美善教授

### 学位

大月 英明 講師 理工学部  
博士(情報科学) 名古屋大学 2015年3月25日付  
コンダカル・ラハマン 教授 ビジネス研究科  
博士(会計学) 中央大学 2016年3月18日付

楠本和彦 教授 人文学部  
博士(教育学) 佛教大学 2016年3月18日付

### 退職

2016年3月31日付

●人文学部  
教授 DUNPHY, Walter  
教授 森部一  
教授 グラバア俊子  
●外国語学部  
准教授 柿原 武史  
●経済学部  
教授 荒井 好和  
●経営学部  
教授 RINES, David

●法学部  
教授 岡田 泉  
●総合政策学部  
教授 浜名 優美  
教授 亀井 孝文  
准教授 横内美保子  
語学講師(Seito L.I.)  
KAISER, Meagan  
●理工学部  
教授 木村 美善  
准教授 高橋 洋子

●ビジネス研究科  
教授 願興寺 皓之  
●英語教育センター  
語学講師(L.I.) McCANDIE, Tanja  
語学講師(L.I.) BIERI, Thomas\*  
\*経営学部講師に任用  
●教職センター/人文学部  
教授 清田 夏代

### 新任教員紹介

2016年4月1日付

●人文学部  
准教授 加藤久美子  
(専攻分野: 旧約聖書学)  
准教授 吉橋 由香  
(専攻分野: 障害児教育、発達障害心理臨床)  
●外国語学部  
教授 神崎 宣次  
(専攻分野: 環境倫理学)  
●経済学部  
教授 焼田 党  
(専攻分野: マクロ経済学)  
准教授 蔡 大鵬  
(専攻分野: 国際経済政策論、国際経済学)  
准教授 都築 栄司  
(専攻分野: 金融論)  
●経営学部  
教授 澤井 実  
(専攻分野: 日本経済史、日本経営史、産業技術史)  
講師 BIERI, Thomas  
(専攻分野: 英語教育)

●法学部  
教授 緒方 桂子  
(専攻分野: 労働法)  
●英語教育センター  
語学講師(L.I.) KJELDGAARD, Marie  
(専攻分野: 英語教育)  
語学講師(L.I.) GOTOH, Mie  
(専攻分野: 英語教育)  
語学講師(L.I.) MORRISH, Jaime  
(専攻分野: 英語教育)  
●教職センター/人文学部  
教授 小田 博一  
(専攻分野: 教育学)  
●情報センター/理工学部  
講師 栗原 寛明  
(専攻分野: ソフトウェア工学)

### 寄附者ご芳名

「南山大学将来構想募金」へのご協力に感謝いたします。

後藤 綾子 様 寿 襄二 様  
近藤 健一郎 様 西 浦 義和 様  
田村 誠久 様 樋口 怜子 様  
竹内 好久 様 匿名ご希望者2名様

「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。

西川 和 廣 様  
物質文化研究会 代表 後藤 明 様



南山大学

発行 学長室 / 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18 Phone: 052-832-3113(直通)  
E-mail: gaku-koho@nanzan.ac.jp <http://www.nanzan-u.ac.jp/>